

平成 25 年 6 月 25 日

第 22 回契約監視委員会議事概要

契約監視委員会事務局

1. 開催日及び場所

平成 25 年 6 月 6 日（木） 富国生命ビル 28F 会議室

2. 出席委員（敬称略）

小西 彦衛（公認会計士）
奈良 輝久（弁護士）
田中 辰雄（慶應義塾大学）
内田 海基夫（東日本旅客鉄道㈱）
山根 芳文（原子力機構監事）
高山 丈二（原子力機構監事）

3. 議事内容

（1）報告

「平成 24 年度契約監視委員会報告(案)」について審議し、若干の修正を加え、成案となった。また平成 24 年度機構の契約状況等について報告があった。

（2）個別審査案件抽出・審査

審査案件（2 年連続一者応札・応募 17 件、2 年連続関係法人同士の応札・応募 1 件）について、事前に各委員が審査対象リストから案件を抽出した経緯等及び前回の審査で委員からコメントがあった案件についての平成 25 年度契約に際しての事前審査について事務局が説明し、内容について了解を得た。その後、各委員が個別審査を行った。

（3）委員会意見の全体取りまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめ、合議した。

（4）その他

第 23 回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、平成 25 年 8 月下旬から 9 月上旬頃とし、事務局で調整することとした。

以 上

平成 25 年 9 月 26 日

第 23 回契約監視委員会議事概要

契約監視委員会事務局

1. 開催日及び場所

平成 25 年 9 月 13 日（金） 原子力機構 敦賀本部 アトムホール

2. 出席委員（敬称略）

小西 彦衛（公認会計士）
奈良 輝久（弁護士）
田中 辰雄（慶應義塾大学）
内田 海基夫（東日本旅客鉄道㈱）
山根 芳文（原子力機構監事）
高山 丈二（原子力機構監事）

3. 議事内容

（1）報告

「平成 24 年度契約実績等について」の報告、「日本原子力研究開発機構の改革の基本的方向について」の紹介があった。

（2）個別審査案件抽出・審査

審査案件（競争性のない随意契約 6 件、2 年連続一者応札・応募 6 件、2 年連続関係法人同士の応札・応募 5 件）について、事前に各委員が審査対象リストから案件を抽出した経緯等を事務局が説明し、内容について了解を得た。その後、各委員が個別審査を行った。

また、田中委員は 2 年連続関係法人同士の応札・応募について、過去 3 年間の全体的な動向について調査することとした。

（3）委員会意見の全体取りまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめ、合議した。田中委員の調査については、今後の契約手続きの改善への参考となる意見が示された。

（4）その他

第 24 回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、平成 25 年 12 月後半頃とし、事務局で調整することとした。

以 上

平成 26 年 1 月 20 日

第 24 回契約監視委員会議事概要

契約監視委員会事務局

1. 開催日及び場所

平成 25 年 12 月 19 日（木） 航空会館 B101

2. 出席委員（敬称略）

小西 彦衛（公認会計士）
奈良 輝久（弁護士）
田中 辰雄（慶應義塾大学）
内田 海基夫（東日本旅客鉄道㈱）
仲川 滋（原子力機構監事）
小長谷 公一（原子力機構監事）

3. 議事内容

（1）委員の交代

9 月 30 日付けで原子力機構監事の山根 芳文委員及び高山 丈二委員が退任し、10 月 1 日付けで後任の仲川 滋氏及び小長谷 公一氏が委員に就任した旨、小西委員長より紹介があった。

（2）報告

「資本関係等がある場合の入札制限について」事務局から資料に基づき説明があり、今後の措置の方向性について問題なしとした。

（3）個別審査（事前）

これまで審査した「2 年連続一者応札・応募案件」のうち、委員会として改善コメントを出したもので、平成 26 年度に契約をする予定の案件について、機構側の措置について説明があり、了解・合議した。

（4）個別審査案件抽出・審査

審査案件（2 年連続一者応札・応募 12 件、2 年連続関係法人同士の応札・応募 6 件）について、事前に各委員が審査対象リストから案件を抽出した経緯等を事務局が説明し、内容について了解した。その後、各委員が個別審査を行った。

（5）委員会意見の全体取りまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめ、合議した。

(6) その他

第25回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、平成26年3月12日を候補日とすることとした。

以 上

平成 26 年 3 月 24 日

第 25 回契約監視委員会議事概要

契約監視委員会事務局

1. 開催日及び場所

平成 26 年 3 月 12 日（水） 霞山会館 Room1

2. 出席委員（敬称略）

小西 彦衛（公認会計士）

奈良 輝久（弁護士）

田中 辰雄（慶應義塾大学）

内田 海基夫（東日本旅客鉄道㈱）

小長谷 公一（原子力機構監事）

仲川 滋委員（原子力機構監事）は、別の会議出席のため御欠席

3. 議事内容

（1）報告

「参入公募型競争入札システム」における導入後評価及び今後の方向性について説明があり、効果、地域要件、標準分野等について質疑があった。また、コストダウン提案方式についての機構の検討状況について説明があり、導入への課題、機構以外の状況などの情報共有を図った。

（2）個別審査（政府系公益法人との契約案件）

政府系公益法人の新制度への移行に係る対応について、背景・経緯等の説明があった後、機構が当該法人と契約している 1 案件について事後チェックを実施した。チェックの観点、これまで実施してきた契約案件の個別審査と同様のものとし、機構側の自己評価に対して問題ない旨了解・合議した。

（3）個別審査案件抽出・審査

審査案件（2 年連続一者応札・応募 10 件、2 年連続関係法人同士の応札・応募 5 件）について、事前に各委員が審査対象リストから案件を抽出した経緯等を事務局が説明し、内容について了解した。（2 年連続一者応札・応募 10 件の中には、政府系公益法人と契約している 1 案件が含まれている。）その後、各委員が個別審査を行った。

（4）委員会意見の全体取りまとめ

各委員の個別審査を経て、委員会としての意見を取りまとめ、合議した。

(5) その他

第26回委員会の開催については、各委員のスケジュールを確認の上、平成26年6月後半あるいは7月の予定とし、事務局で調整することとした。

以 上